



2024年6月期第1四半期 決算説明会資料

株式会社インテリジェント ウェイブ

2023年11月6日

2024年6月期 1Q 業績と成果

2024年6月期 業績予想

2024年6月期 注力施策

参考資料

2024年6月期1Q 業績サマリー

前期に大型ハードウェア更改があったため減収減益となったが、この影響を除くと増収増益基調。受注高は前期比+36.0%増、受注残高は前期比+33.4%増で、上期計画に対して順調に進捗

単位：百万円

	23年6月期 1 Q		24年6月期 1 Q		増減	前期比
	金額	売上比	金額	売上比		
売上高	3,646	-	3,158	-	△488	△13.4%
売上総利益	1,134	31.1%	955	30.2%	△179	△15.8%
販売管理費	651	17.9%	691	21.9%	+40	+6.1%
営業利益	483	13.2%	263	8.3%	△220	△45.5%
経常利益	480	13.2%	259	8.2%	△221	△46.0%
四半期純利益	324	8.9%	175	5.5%	△149	△46.0%
受注高	3,130	-	4,257	-	+1,127	+36.0%
受注残高	9,047	-	12,073	-	+3,026	+33.4%

2024年6月期1Q 製品カテゴリ別売上高

決済・金融のシステム開発、クラウドサービスは大幅に伸長。前期に大型ハードウェア販売があったため、他社製品は大幅減少。セキュリティは、注力製品に絞った効率的な販売活動により増加

単位：百万円

	23年6月期1Q	24年6月期1Q	増減	前期比
売上高	3,646	3,158	△488	△13.4%
決済・金融	2,972	2,246	△726	△24.4%
システム開発	1,278	1,596	+318	+24.9%
保守	395	397	+2	+0.5%
自社製品・サービス	136	60	△76	△55.9%
他社製品（ハードウェア等）	1,162	191	△971	△83.6%
クラウドサービス	434	592	+158	+36.4%
セキュリティ	239	319	+80	+33.5%

2024年6月期1Q 事業領域別売上高

クレジットカード会社向け大型案件により、決済システム等が伸長。FEPは、前期に大型ハードウェア更改があったため大幅減少。クラウドサービスは伸長。セキュリティは、注力製品に絞った効率的な販売活動により増加

単位：百万円

	23年6月期1Q	24年6月期1Q	増減	前期比
売上高	3,646	3,158	△488	△13.4%
決済・金融	2,972	2,246	△726	△24.4%
FEP・不正検知	2,086	1,230	△856	△41.0%
決済システム等	678	855	+177	+26.1%
金融・その他	207	160	△47	△22.7%
クラウドサービス	434	592	+158	+36.4%
セキュリティ	239	319	+80	+33.5%

※：FEP（Front-End Processor）システム：クレジットカード決済処理に必要なネットワーク接続やカードの使用認証等の機能をもつハードウェア、及びソフトウェア

2024年6月期1Q 顧客別売上高

「システム開発会社」は、クレジットカード会社向け大型案件により増加。「カード会社」は、複数領域においてシステム開発規模拡大により増加。「DNP」は2Q以降にセキュリティ関連の売上が増加見込み

単位：百万円

	23年6月期1Q	24年6月期1Q	増減	主な案件
1. D N P	445	426	△18	TSP開発（スマートフォン決済） システム運用（24/365） 鍵管理システム
2. システム 開発会社	217	349	+132	クレジットカード会社向けシステム開発等
3. カード会社	118	226	+107	複数領域におけるシステム開発等（FEP・ 不正検知、決済DX）

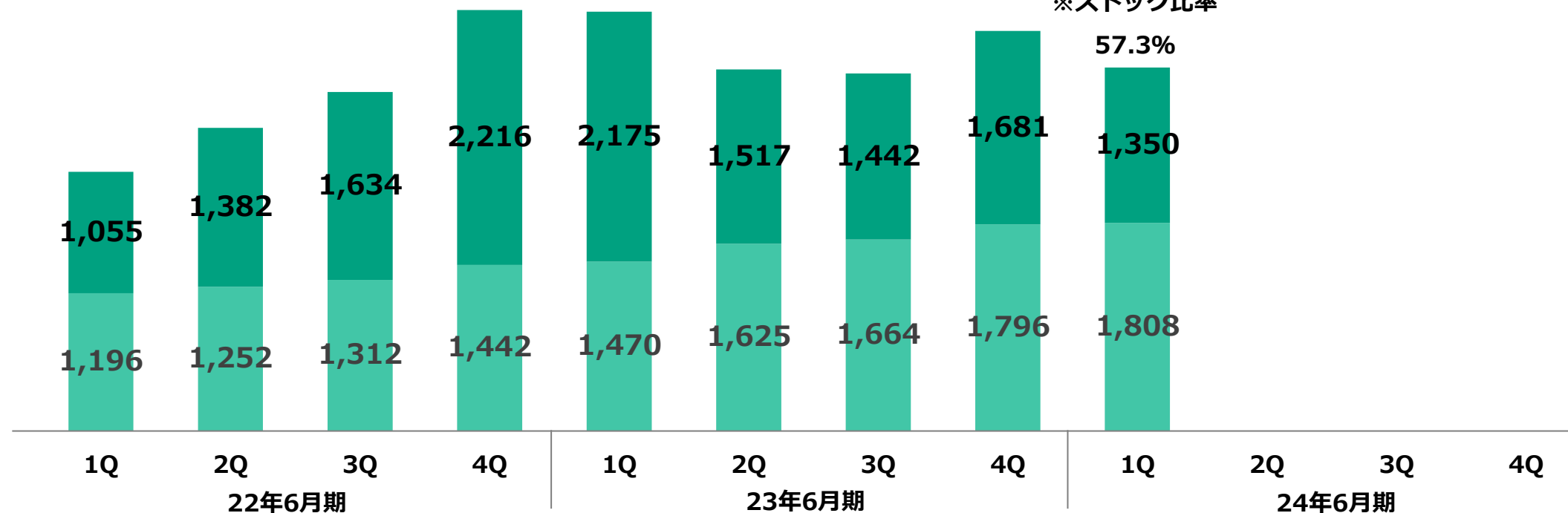
2024年6月期1Q ストック/フロー売上高

ストック売上高は、クラウドサービスや保守の売上増加により着実に増加

■ …ストック ■ …フロー

単位：百万円

※ストック比率

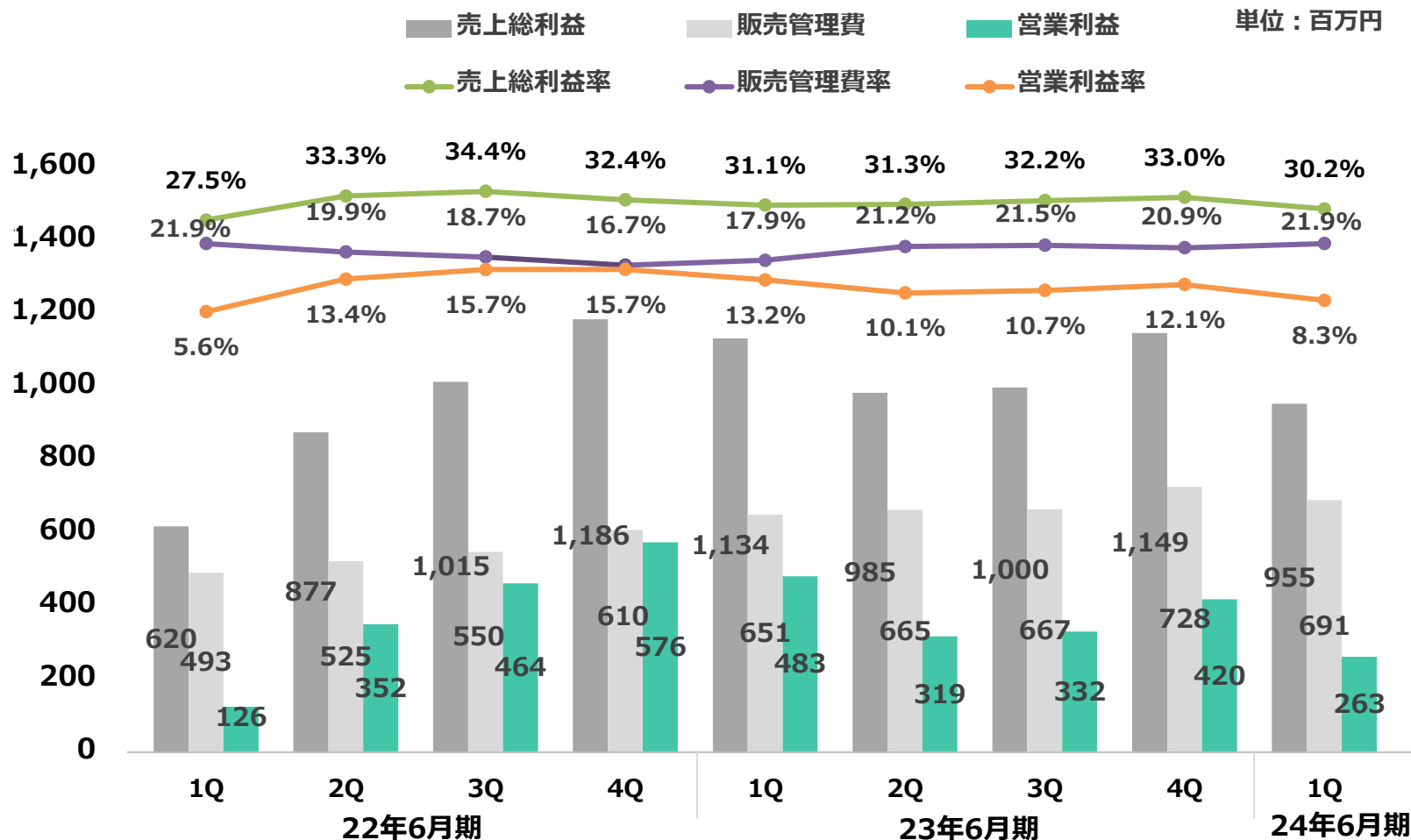
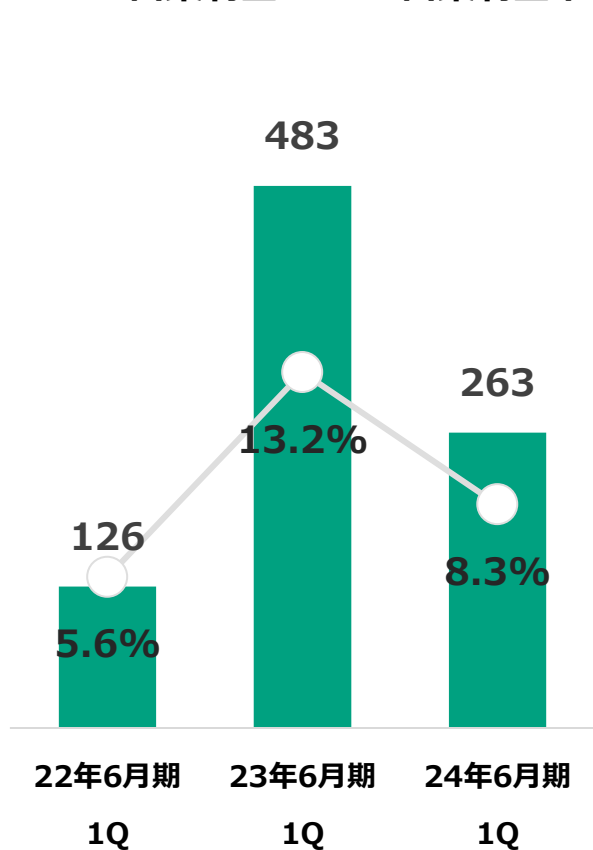


ストック：契約の形態や業務の実態等から判断して、定常的に一定規模の売上高を計上できる案件
 (クラウドサービス事業に係るシステムの利用料やシステム運用の対価、または、自社製品や他社製品の保守業務等)
フロー：契約の規模や成立時期が定常的ではない案件
 (受託開発業務の対価や、自社製品、他社製品の販売対価等)

2024年6月期1Q 営業利益

売上総利益は前期に高採算の大型ハードウェア更改があったため全体では減少したが、システム開発、クラウドサービスは増収と利益率向上により増加。販売管理費は、前期下期から人的資本投資やオフィス環境整備等で増加しているが、コストの最適化を図り、通期計画に対しては計画通りに進捗

■ …営業利益 ● …営業利益率



2024年6月期1Q クラウドサービス

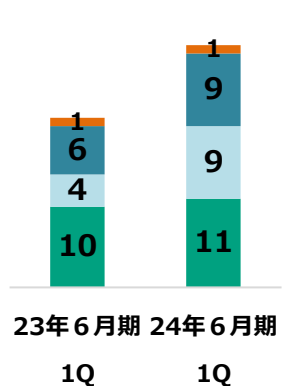
売上高は、不正検知の「IFINDS」を中心にユーザー数が9社増加。利益は、サービス構成比率の変化や運用体制の安定化により改善傾向

単位：百万円

	2023年6月期				2024年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
受注高	507	822	2,794	297	614			
売上高	434	447	469	515	592			
受注残高	4,214	4,589	6,913	6,695	6,717			
売上総利益	△4	29	44	71	96			

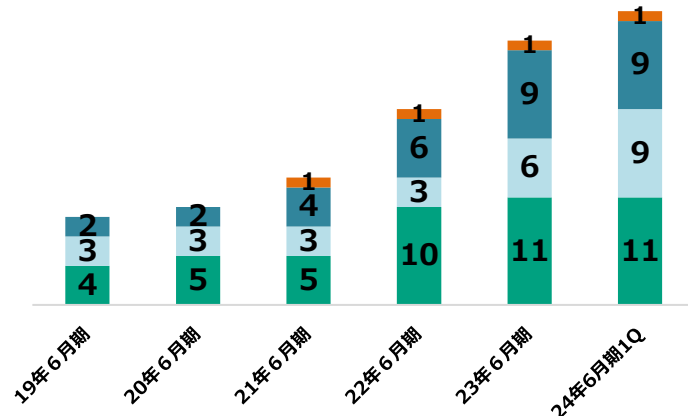
■ 導入社数

■ IOASIS ■ IFINDS
■ IGATES ■ IPRETS



■ 各サービスの概況

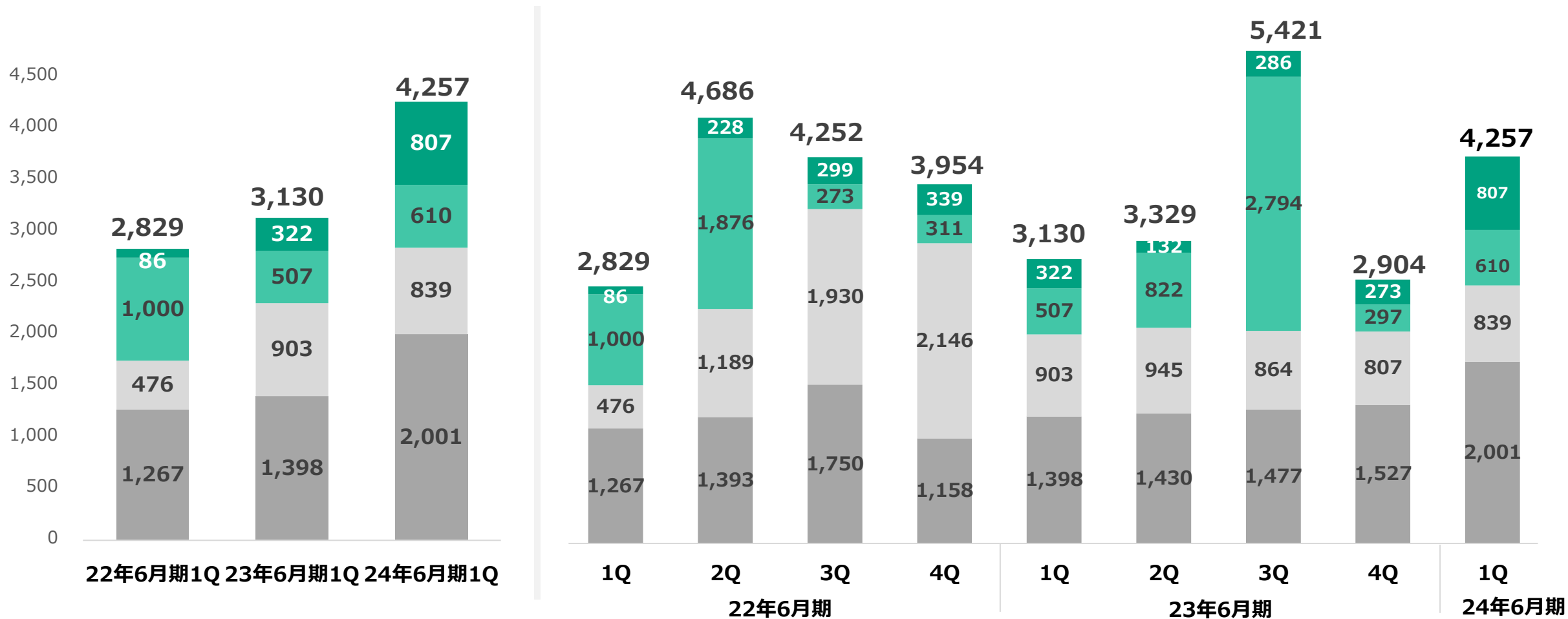
サービス名	概況
■ IOASIS	既存顧客の機能追加等の需要増加。新規では地銀を中心に引き合い増加
■ IFINDS	AIスコアリングによる不正検知やイシュー間の不正検知情報共有サービスを追加し、顧客数が順調に増加。業界横断型の不正対策を推進
■ IGATES	大規模の業界横断の共同利用型プラットフォーム開発を受注（2024年6月利用開始予定）



受注高

■ …決済・金融（システム開発）
 ■ …決済・金融（保守、ハードウェア等）
 ■ …クラウドサービス
 ■ …セキュリティ

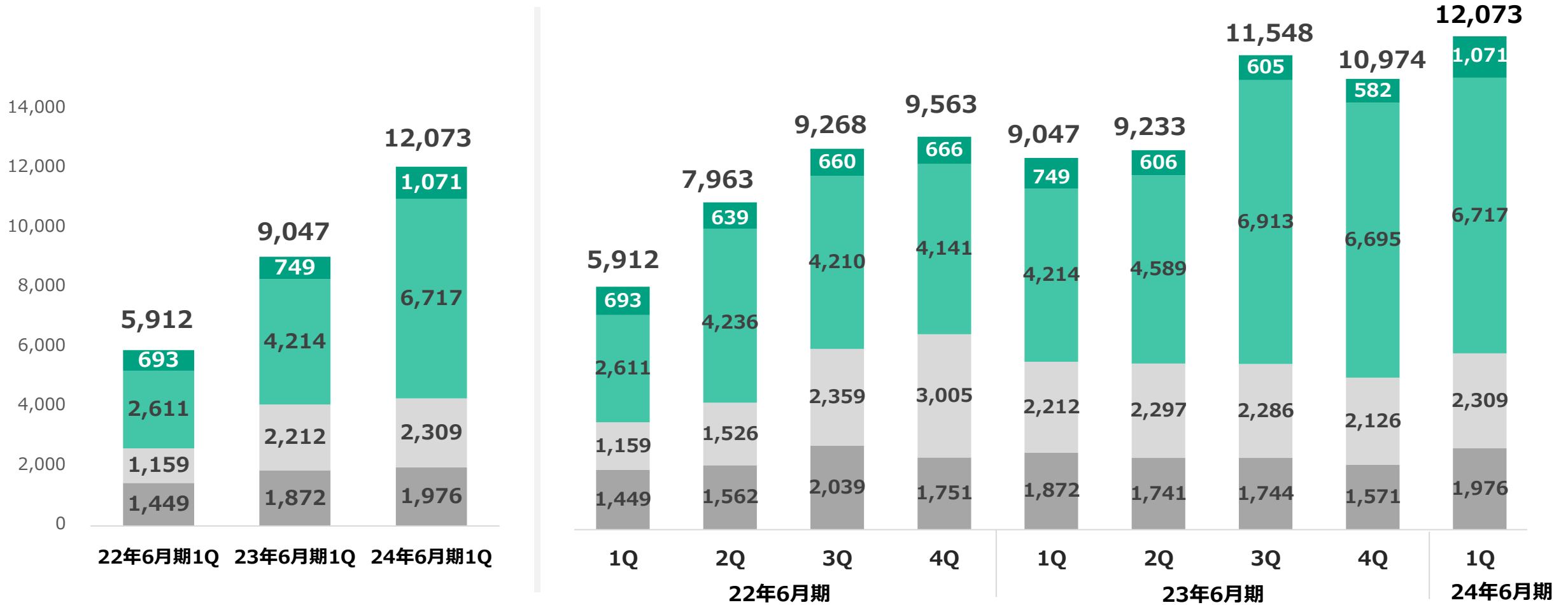
単位：百万円



受注残高

■ …決済・金融（システム開発）
 ■ …決済・金融（保守、ハードウェア等）
 ■ …クラウドサービス
 ■ …セキュリティ

単位：百万円



2024年6月期 1Q 業績と成果

2024年6月期 業績予想

2024年6月期 注力施策

参考資料

2024年6月期 業績予想

期初の業績予想から変更なし

単位：百万円

	23年6月期実績			24年6月期予想			対前期比
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	
売上高	6,789	6,585	13,374	7,000	8,000	15,000	+12.2%
決済・金融	5,393	5,015	10,408	5,160	5,840	11,000	+5.7%
クラウドサービス	881	985	1,867	1,190	1,310	2,500	+33.9%
セキュリティ	514	583	1,098	650	850	1,500	+36.6%
営業利益 (率)	803 (11.8%)	753 (11.4%)	1,556 (11.6%)	850 (12.1%)	1,400 (17.5%)	2,250 (15.0%)	+44.6%
経常利益 (率)	824 (12.1%)	778 (11.8%)	1,603 (12.0%)	870 (12.4%)	1,420 (17.8%)	2,290 (15.3%)	+42.9%
当期純利益 (率)	558 (8.2%)	607 (9.2%)	1,165 (8.7%)	600 (8.6%)	990 (12.4%)	1,590 (10.6%)	+36.5%

2024年6月期 業績予想進捗

売上は上期計画に対して順調に進捗。利益は、2Qはシステム開発、保守の売上総利率がさらに向上する見通し。また自社製品やハードウェアの売上も見込まれており、全体の売上利益率は向上する見通し

単位：百万円

	23年6月期実績			24年6月期予想			前同比 (上期)
	1Q	2Q	上期	1Q実績 ※①	2Q計画 (②-①)	上期計画 ※②	
売上高	3,646	3,143	6,789	3,158	3,842	7,000	+3.1%
決済・金融	2,972	2,420	5,393	2,246	2,914	5,160	△4.3%
システム開発	1,278	1,562	2,840	1,596	1,904	3,500	+23.2%
保守	395	421	816	397	433	830	+1.7%
自社製品・サービス	136	81	218	60	110	170	△22.0%
他社製品 (ハードウェア等)	1,162	355	1,517	191	469	660	△56.5%
クラウドサービス	434	447	881	592	598	1,190	+35.1%
セキュリティ	239	275	514	319	331	650	+26.5%
営業利益 (率)	483 (13.2%)	319 (10.1%)	803 (11.8%)	263 (8.3%)	587 (15.3%)	850 (12.1%)	+5.9%

2023年6月期1Q 業績と成果

2024年6月期 業績予想

2024年6月期 注力施策

参考資料

決済・金融

- ・ インフラ保守・運用の大型案件を受注
- ・ 大手カード会社における複数領域のシステム開発規模が拡大
- ・ カード不正利用対策に関するかっこ社との協業開始

クラウドサービス

- ・ 収益改善に向けたマネジメント体制の強化
- ・ カード不正利用被害拡大に伴い、不正検知サービスの引き合い増加
- ・ 運用コスト削減に向けた一部サービスのパブリッククラウド移行

セキュリティ

- ・ 注力製品を絞り販促活動を強化
(「CWAT」「Morphisec」「Cortex」「Recoded Future」)
- ・ DNPとのシナジー効果によりセキュリティ事業の領域拡大を推進
- ・ 東南アジアでの情報漏えい対策ニーズ加速に伴い、内部情報漏えい対策製品「CWAT」の販促活動を強化

新規事業

- ・ AI日本語校正ツールが複数社にて検証実施、近日正式版をリリース予定
- ・ 放送業界向けソリューション「EoM」が欧州複数社にて検証実施
- ・ メディアデータ分析ソリューション「AIMD」が店舗省人化に活用

セキュリティ領域の拡大/DNPシナジー

当社が開発する内部情報漏えい対策ソリューション「CWAT」および「CWATクラウド」の展開を推進。DNPとのシナジーを強化

CWATクラウドをDNPへ導入

2023年10月、DNPが内部情報漏えい対策強化のため、「CWATクラウド」を導入
不審操作の制御と調査業務の効率化を実現

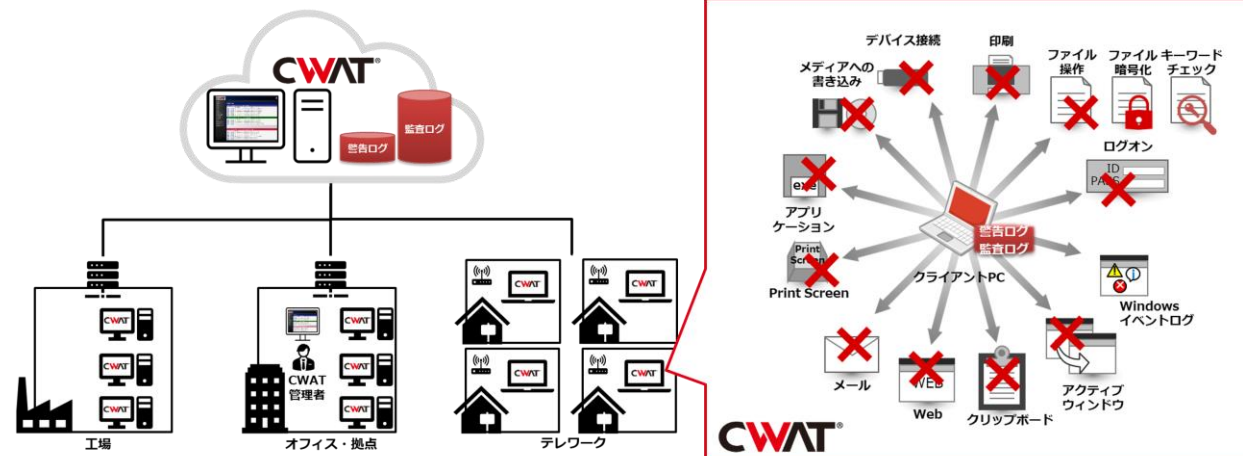
DNPとの拡販を強化

DNPの導入事例をもとに、DNPと当社共同で「CWAT」および「CWATクラウド」の拡販を強化
エネルギー関連企業や製造業、製薬企業へ展開し、2025年度までに累計で20億円の売上を目指す（DNPによる発表※）

※ DNPプレスリリース（2023年10月5日発表）https://www.dnp.co.jp/news/detail/20169853_1587.html

また、サイバー攻撃への防御対策としてエンドポイントセキュリティソリューション「Cortex」（米Palo Alto Networks社）の拡販を共同で推進

DNPとのシナジーを強化し、セキュリティ領域の拡大を推進

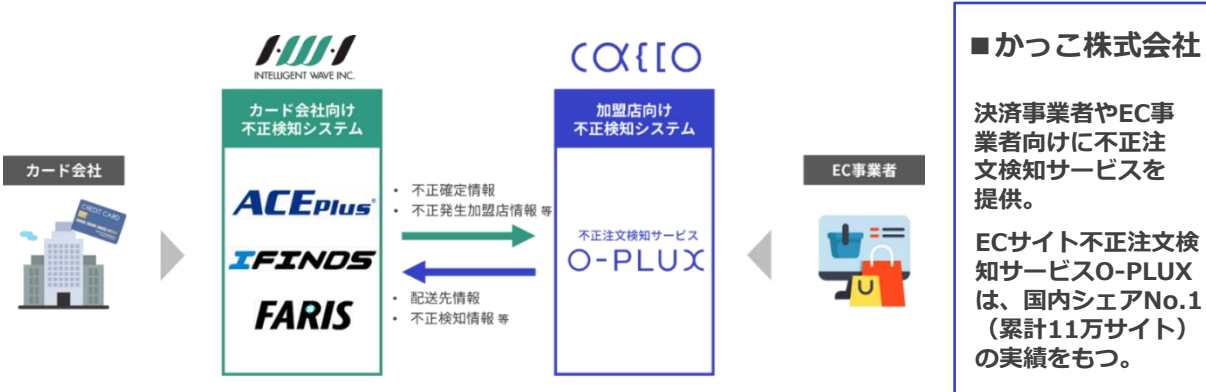


不正検知サービス / 最先端の取り組み

次世代不正対策プロジェクト「FARIS」を発表し、順次新サービスを投入
決済フロント（加盟店・決済代行等）を含む、業界横断型不正対策スキームの実現を目指す

加盟店（ECサイト）向け不正検知トップの かつこ社と協業開始

カード会社向け不正検知システムトップシェアの当社と
加盟店（ECサイト）向け不正検知システムトップシェアの
かつこ社が協業
双方の持つカード不正に関する情報を共有することで、
より高度な不正対策の実現を目指す



～協業による期待効果～

加盟店（ECサイト）における不正対策強化
カード会社における不正対策強化、対策業務のDX化

当社不正検知に関する取り組みが アジア・リスク・アワード2023にて Fraud prevention solution of the year を受賞

国際的な金融専門情報メディアRisk.net（英国）が運営する
アジア・リスク・アワード2023において、
「Fraud prevention solution of the year」を受賞
約25年※にわたり日本のクレジットカード不正利用削減に
取り組んできた実績や、直近の業界横断型の取り組みが評価
※ 当社は1999年から不正検知システムを提供開始



■ 過去の受賞社例

- ・米 IBM社（2020年）
- ・英 Quantexa社（2021年、2022年）AIスタートアップ

イノベーション促進と地域活性化への貢献

当社マテリアリティの一つ「イノベーションを通じ、安全で豊かな未来社会を創る」の実現に向け、ITやセキュリティに関する最新技術の還元、未来を創る人財の育成および地域活性化に貢献

函館高専と情報関連教育のため 連携協定を締結

当社のエンジニアが情報関連授業の一部に参画

学生のさらなる学習意欲の向上や教育内容の充実化に貢献



はこだて未来大学、北海道情報大学での 「学生ハッカソン」へ協賛

学生が最新のテクノロジーや開発手法を実体験できる機会の創出を支援

Student Hackathon 2023
in HAKODATE



地域特産品を活かした省人店舗を実現

2023年8月に北海道江別市にオープンした「EBRI STORE」で、地元特産のレンガを活用した決済方法を導入し、店舗の省人化を実現

買い物の流れ



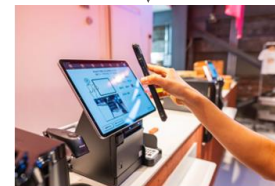
商品見本（レンガ）
を取る



レンガをレジにある
カメラの前に置く



商品受け取り



お支払い

当社が開発したメディアデータ分析ソリューション「AIMD」の画像分析により、レンガと商品情報を連携

商品実物を店舗に置く必要がないため、店舗スタッフの負荷を軽減、人手不足を解消

北海道各メディアにて紹介され、オープン後は多くの利用客が来店

- ・北海道新聞
- ・北海道ニュースUHB（テレビ）等
10媒体にて掲載

地域活性化に貢献

インテリジエントウェイブは、
ビジネスリライアビリティを実現し
持続可能な社会に貢献します。

2024年6月期1Q 業績と成果

2024年6月期 業績予想

2024年6月期 注力施策

参考資料

2024年6月期1Q 製造原価明細

単位：百万円

	23年6月期				24年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
材 料 費	21	6	13	9	10			
労 務 費	731	737	696	721	745			
経 費	486	517	512	519	569			
外 注 加 工 費	892	911	929	1,047	1,085			
当期総製造費用	2,132	2,173	2,152	2,298	2,411			
期首仕掛品棚卸高	257	317	262	276	216			
期末仕掛品棚卸高	317	262	276	216	269			
他勘定振替高	337	382	380	378	434			
当期製品製造原価	1,734	1,846	1,758	1,979	1,923			

2024年6月期1Q 販売費及び一般管理費

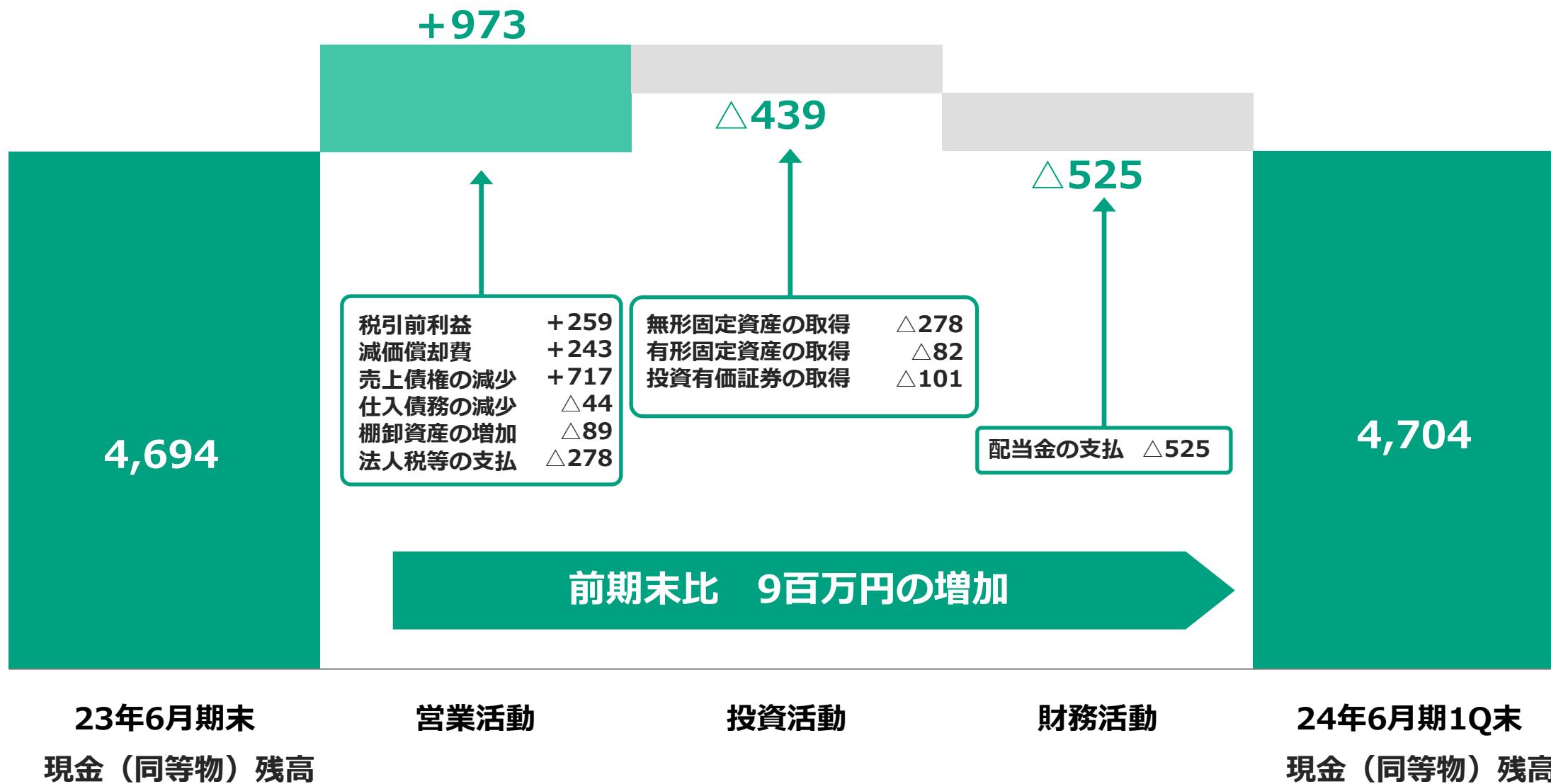
単位：百万円

	23年6月期				24年6月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
人件費	384	388	372	417	387			
採用・教育費	14	22	18	23	24			
設備・維持費等	120	118	125	133	127			
広告宣伝費	9	13	20	17	14			
その他	124	124	132	138	139			
合計	651	665	667	728	691			

	23年6月期 1Q	24年6月期 1Q	増減
販管費	651	691	+40
		人件費	+3
		採用・教育費	+10
		設備・維持費等	+7
		広告宣伝費	+5
		その他	+15

2024年6月期1Q キャッシュ・フロー

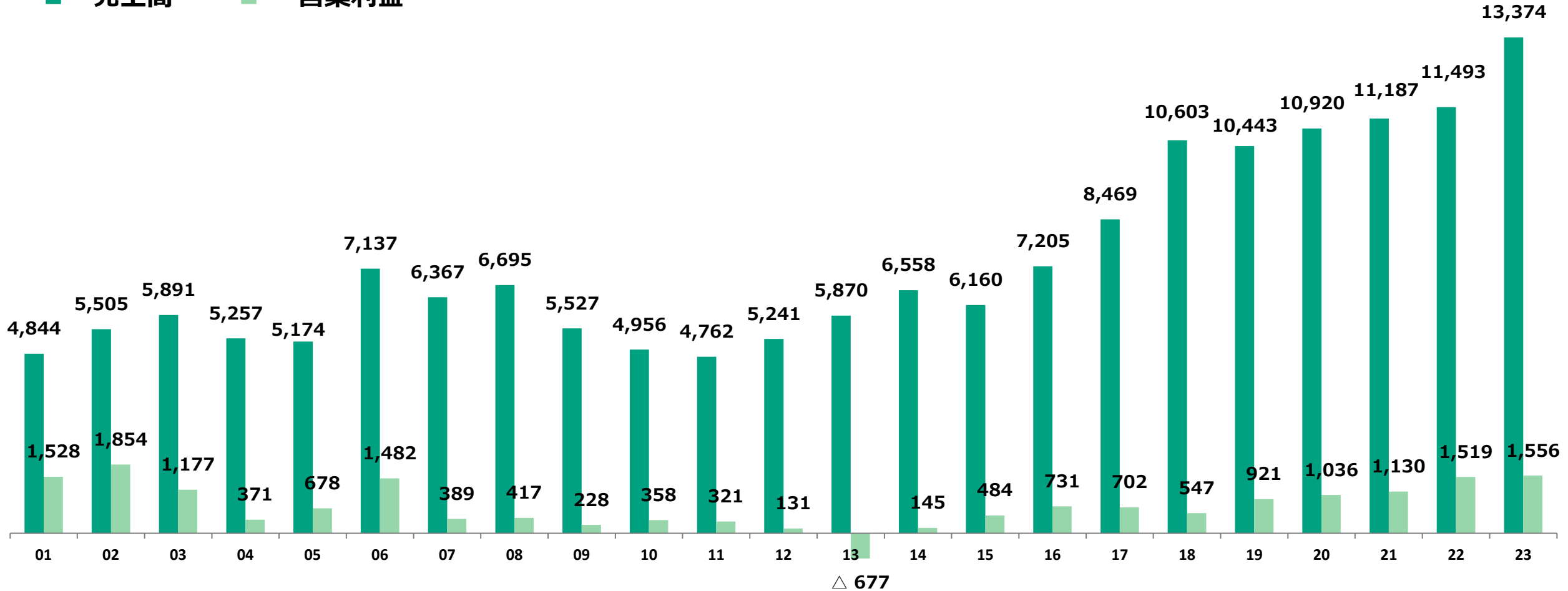
単位：百万円



長期業績推移

単位：百万円

■ …売上高 ■ …営業利益



* 2015年6月期まで連結業績の数値を掲載

設立 1984年12月27日
所在地 東京都中央区新川1-21-2 茅場町タワー
従業員数 476名
親会社 大日本印刷株式会社 (50.73%*)
資本金 843,750千円
発行済株式数 26,340,000株 **株主数** 9,406名

(2023年6月末現在)

株式数比率		株主数比率	
個人・その他	36.93%	個人・その他	98.07%
金融機関	6.42%	金融機関	0.11%
国内法人	51.06%	国内法人	0.50%
外国法人等	4.49%	外国法人等	1.06%
証券会社	0.88%	証券会社	0.26%
自己名義株式	0.23%	自己名義株式	0.01%

*自己株式数を除く発行済み株式数に対する割合

1984年
創業

2001年
JASDAQ上場

2010年
DNPグループ入り

2019年
東証一部上場

2022年
プライム市場

※ 2022年4月市場区分の再編により、現在は「プライム市場」に上場

1989年～ 決済関連システム事業

1991年～ 金融・証券システム事業

2003年～ 情報セキュリティ事業

2019年～ 新領域拡大

【主な製品】

1989年
決済ネットワーク接続・
認証システム
NET+1
(ネットプラスワン)

1999年
カード不正検知システム
ACEplus
(エースプラス)

2003年
内部情報漏洩対策製品
CWAT
(シーワット)

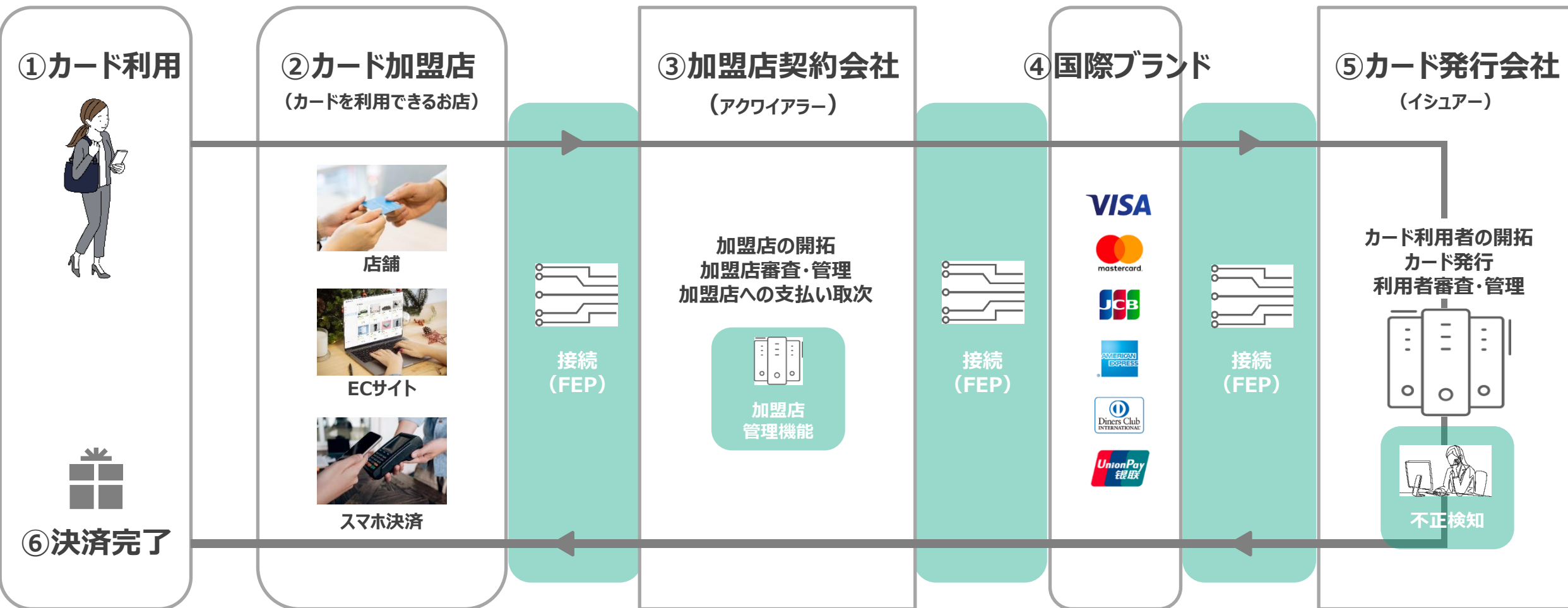
2016年～
クラウドサービス開始
■ **IOASIS** ■ **IPRETS**
■ **IGATES** ■ **IFINDS**

2019年
放送業界向けIPフロー
監視ソリューション



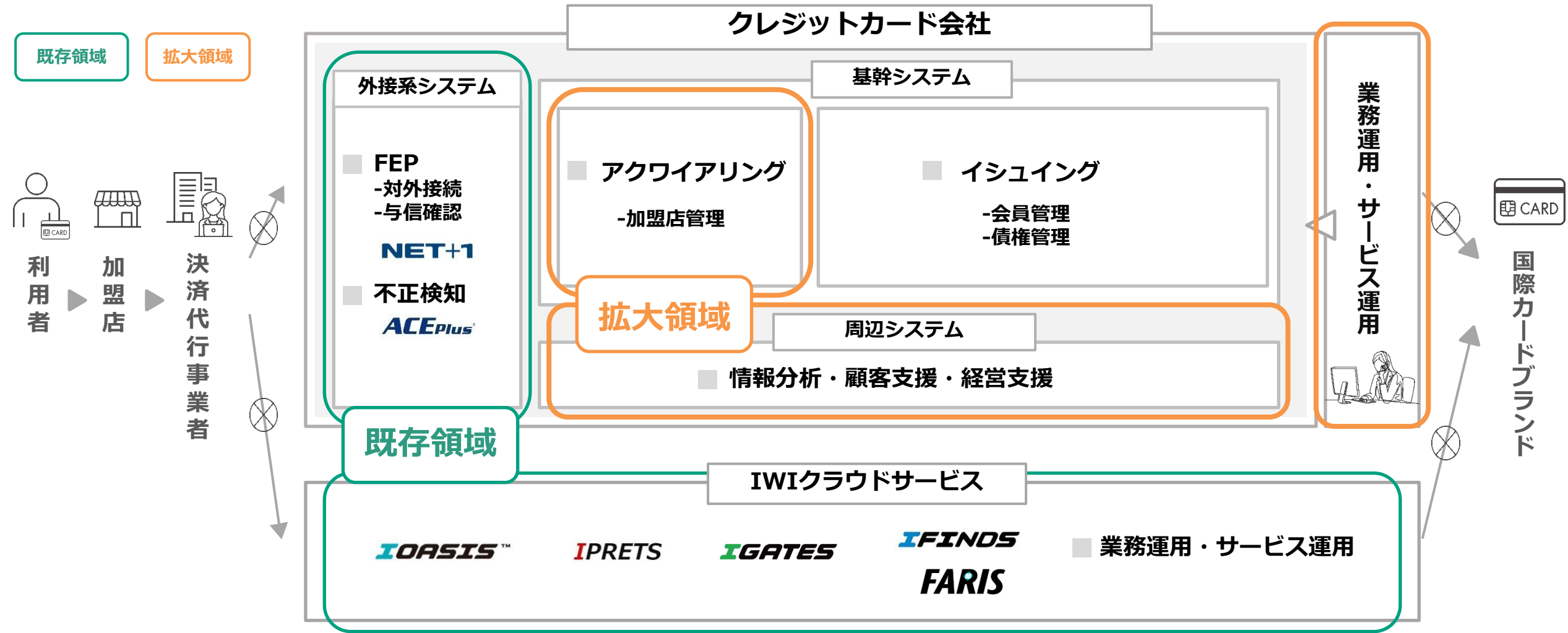
2020年
エンドポイント
セキュリティ対策製品
MORPHISEC
Moving Target Defense

参考) キャッシュレス決済の仕組み



- ※ : 一部ネットワークおよびデータの流れ等を省略しています。
- ※ : カード加盟店 (②) と加盟店契約会社 (③) の間に決済代行事業者を介する場合があります。
- ※ : カード発行会社 (⑤) が加盟店契約会社 (③) を兼ねる場合があります。

参考) 当社の決済事業領域



参考) 主なクラウドサービスの概要

IOASIS™ (アイオアシス)

- ・加盟店契約（アクワイアリング）業務に必要なすべての機能を提供するASP型サービス
- ・24時間365日の運用を提供
- ・主な導入企業：地銀、ネット銀行、中小カード会社、大手事業会社（通信、小売など）

IPRETS (アイプレッツ)

- ・決済におけるポイント管理システム
- ・ポイント付与、利用、キャンペーン等に対応したASP型サービス

IGATES (アイゲイツ)

- ・国内外の各種決済ネットワークの24時間365日接続システムを提供
- ・国内で高いシェアをもつ当社製品「NET+1」の機能を継承したASP型サービス
- ・主な導入企業：大手カード会社、中小カード会社、フィンテックベンチャー（スマートバンクほか）

IFINDS (アイファインズ)

- ・クレジット決済不正検知システム
- ・国内で高いシェアをもつ当社製品「ACEPlus」の機能を継承したASP型サービス

FARIS (ファリス)

- ・ACEPlus、IFINDSに機能追加
- ・AIを駆使した高度なアルゴリズムを搭載

ルール判定

あらかじめ把握している不正パターンをルール登録同様の取引発生時に自動検知

AIスコアリング判定

過去情報を基に取引の不審度合いを自動でスコア化未知の不正手口を防止



本資料は、当社の会社説明・事業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更されることがありますので、ご注意ください。

株式会社インテリジェント ウェーブ

経営企画室 E-mail: ir_info@iwi.co.jp